

**Microchip 社、日本ケミコン社およびネットビジョン社と協業し、
日本の車載市場向けに初となる ASA-ML カメラ開発エコシステムを提供**

Microchip 社の VS700 シリアルライザ/デシリアルライザ ファミリをベースとする
エコシステムのカメラモジュールと開発ツールを通じて
日本の自動車メーカーによる ADAS アプリケーションでの ASA-ML 採用を加速

2025 年 7 月 3 日[NASDAQ: MCHP] - 自動車業界では、カメラ接続を独自仕様のソリューションから ASA-ML (Automotive Serdes Alliance Motion Link)規格に基づいたソリューションに置き換える動きが進んでいます。このオープンで相互運用可能な規格は、世界中で 150 を超えるメンバー企業により推進されています。ASA-ML を迅速かつ簡単に ADAS(先進運転支援システム)で採用できるようにするため、Microchip Technology Incorporated(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 櫛晴彦以下 Microchip 社)は、カメラモジュールサプライヤの日本ケミコン株式会社およびビデオテストソリューションプロバイダの株式会社ネットビジョンと協力し、日本の自動車市場向けとして初となる ASA-ML 準拠のカメラ開発プラットフォームを開発しました。このプラットフォームは、ASA-ML のスケーラブルな高速非対称データレートを実現すると同時に、新しい自動車サイバーセキュリティ規制に準拠するための、重要なハードウェアベースのリンク層セキュリティをサポートします。

Microchip 社の通信事業部門副社長である Kevin So は次のように述べています。「弊社は VSI の買収を通じて ASA-ML チップセットを初めて市場に投入しました。そして今回、リスクを抑えながら ASA-ML の採用を加速させるカメラ開発エコシステムを日本の車載市場向けに初めて提供するため、パイオニアである日本ケミコン社およびネットビジョン社にご協力を頂きました。日本ケミコン社の CDTrans カメラモジュールとネットビジョン社の NV061 開発エミュレーション ボードは、どちらも弊社の VS775S シングルポート シリアルライザ/デシリアルライザ デバイスをベースとしています。これは、安全性と利便性のニーズに後押しされてカメラベースの ADAS システムが急速に拡大する中、自動車業界が日本の自動車メーカー向け ASA-ML ソリューションを標準化しようと取り組んでいる事をさらに示すものです」

日本ケミコン社の常務執行役員 CTO 技術本部長である野上 勝憲氏は次のように述べています。「車載半導体市場のリーダーである Microchip 社との協力により、VS775S シリアルライザを内蔵した ASA-ML ベースの新しい CDTrans 車載カメラモジュールを通じて、重要な製品を日本の市場に初めて提供できる事を嬉しく思います。ティア 1 サプライヤと自動車メーカーは相互運用可能なマルチベンダー ソリューションを実現するために、ASA-ML 等のオープン規格に基づいたコネクティビティ技術が必要としており、弊社はその重要性和利点を認識しています。日本では SDV(ソフトウェア定義車両)が急速に発展しています。そうした環境の中、今回の発表は、次世代の ADAS カメラシステムへの ASA-ML 採用を加速させる重要な一歩となります。弊社のカメラモジュールとネットビジョン社の定評あるカメラテスト/エミュレーション プラットフォームを組み合わせる事で、ベンダー間の互換性、将来にわたる拡張性、クローズドシステムを越える手段が実現します」

Microchip 社、日本ケミコン社およびネットビジョン社と協業し、日本の車載市場向けで初となる ASA-ML カメラ開発エコシステムを提供

2 - 2 - 2 - 2

ネットビジョン社の取締役 技術部長である工藤 健慈 工学博士は次のように述べています。「新しい ASA-ML エコシステム プラットフォームに関する Microchip 社および日本ケミコン社との協業により、日本の SDV 時代に対応する、標準化されたスケーラブルな電気/電子車室内ネットワーク アーキテクチャを実現できると考えています。相互運用性と拡張性を制限する独自仕様のコネクティビティ プロトコルは、日本の多くの自動車メーカーとティア 1 サプライヤにとって障害になっていました。弊社が開発した VS775S ベースの ASA-ML シリアルライザ接続ボードと弊社独自の ADAS ECU 向けカメラエミュレーション開発プラットフォームが組み合わさる事で、これらの自動車メーカーやサプライヤは、ASA-ML を採用する際にぶつかる大きな障壁を解消できるようになるでしょう。引き続き ASA-ML エコシステムの進展について協力できる事を期待しています」

ASA-ML の産業化と普及の促進を支援している ASA-ML メンバー企業には、BMW 社、Ford 社、Volvo 社、GM 社、Continental 社、Bosch 社、デンソー社、Microchip 社等の業界リーダーだけでなく、多数の半導体企業が含まれています。これらの企業が代表となって、自動車メーカー、ティア 1 サプライヤ、半導体ベンダー、ケーブルおよびコネクタメーカー、テストツールベンダー、テストハウスを包含した完全な車載エコシステムが形成されています。ASA-ML のような新しい規格を利用したカメラソリューションを採用する自動車メーカーでは、開発ツール、エミュレーション プラットフォーム、幅広いサプライチェーンのサポートを必要とします。

この問題は、[Microchip 社の VS775S](#) シングルポート ASA-ML シリアルライザ/デシリアルライザの、ASA-ML 規格に準拠した非対称でスケーラブルな帯域幅のビデオサポートで解決されます。このビデオサポートにより、日本ケミコン社による日本の車載市場向けのエコシステムに対応したカメラモジュールの開発が実現します。ネットビジョン社のカメラ エミュレーションおよび開発プラットフォームも Microchip 社の VS775S を利用しており、カメラモジュールと ECU(電子制御ユニット)の設計時にビデオ信号品質を効率的に評価できるようにする事で、開発と検証がさらに簡素化されます。このプラットフォームでは、Microchip 社の VS775S 評価用ボードを利用してビデオ信号をリアルタイムで取得できます。

自動車業界全体に及ぶサプライチェーン リスクを管理する上で重要な優先事項となっているのはマルチベンダー ソリューションです。自動車メーカーとティア 1 サプライヤは、調達の柔軟性と長期運用における回復力をさらに強化しようとしています。内蔵するカメラとセンサがますます増加している L2/L2+ 自動運転レベルのアプリケーションには特にこれがあてはまります。このような傾向は、進化する環境において、拡張性、アーキテクチャ上の柔軟性、相互運用性を備えたマルチベンダーによる広帯域幅コネクティビティ ソリューションを実現してシングルベンダーによるクローズド エコシステムの欠点を解消する必要性をさらに高めます。

Microchip 社は、7 月 3 日～4 日に国立京都国際会館 Annex Hall で開催される[車載 Ethernet 2025](#) でこのカメラ/キャプチャ モジュールのデモを行う予定です。

在庫/供給状況

VS775S シリアルライザ/デシリアルライザのエンジニアリング サンプルと評価用キットは現在特注扱いです。詳細は Microchip 社の[正規代理店にお問い合わせ頂くか](#)、Microchip 社ウェブサイト www.microchip.com/asa をご覧ください。

Microchip 社、日本ケミコン社およびネットビジョン社と協業し、日本の車載市場向けで初となる ASA-ML カメラ開発エコシステムを提供

3 - 3 - 3 - 3

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- PR 画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/54577687622/sizes/o/

Microchip Technology 社について:

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションおよび処理ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 100,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。

Daphne Yuen (Microchip 社):

(メール: daphne.yuen@microchip.com)

松田、仙場 (共同 PR):

(メール: mchp-pr@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同PR 株式会社松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール mchp-pr@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。